

令和6年11月27日

東部農林水産振興センター雲南事務所農業部

標題 「白ネギほ場排水対策実演会」を開催しました！

(ダイジェスト)

雲南事務所農業部は農業技術センター技術普及部の協力のもと、11月12日に白ネギほ場排水対策実演会を雲南市掛合町の農事組合法人のほ場で実施しました。

雲南市内で白ネギやその他園芸品目の栽培を行う4経営体、JA担当者が参加し、水田園芸において必須であるほ場の排水対策の手法を知ってもらう機会になりました。

雲南管内では水田園芸の推進に取り組んでいますが、排水が十分でないほ場が少なくありません。そこで今年度排水の悪さから軟腐病が発生した掛合町の白ネギほ場において農業技術センターの水田園芸関連貸出機械制度を活用し、サブソイラーを使用した排水対策実演会を開催しました。

農業技術センターの排水対策早見表に基づいた事前準備の段階で対象ほ場の礫層が12~40cmと比較的浅い位置から出現することが判明したため、既設排水溝につながる弾丸暗渠のみ設置することにしました。当日礫に苦戦しながらの作業となりましたが、前進スピードを遅くすること、スタート時点の深さを調整することにより、時間はかかったものの深さ30~35cmの暗渠を設置することができました。

参加者にはほ場の特性に合わせた排水対策を選択すること、ほ場の特性により作業性も変わることを実感してもらうことができました。

今回の実演会を通じて参加者からは「スピードはゆっくりだけど十分な溝が切れる」、「自分も使ってみたい」等の声が聞かれました。

農業部では引き続きJAと連携しながらほ場の排水対策の重要性を周知するとともに、排水対策後の栽培の変化を追っていきます。



写真1 実施風景



写真2 サブソイラーによる弾丸暗渠